

議会だより

第63号

発行 安曇野市議会
令和3年(2021年)
8月18日

特集 議会からの提言まとまる	2
特集 続・議会報告会のご質問にお答えします	4
6月定例会報告	6
議案と議決結果	8
政務活動費収支報告	9
常任委員会報告	10
市政のここが聴きたい!! 一般質問	13
委員会視察報告	22
連載! 議会のトリセツ その5	23
市民の声	24



マチイロ

スマホで

議会だよりをいつでも簡単に



議会だよりをより多くの皆さんに読んでいただけるよう、スマートフォン、タブレット向けの無料アプリ「マチイロ」で配信を始めました。このアプリをスマートフォンなどにダウンロードして、登録することでいつでも議会だよりをご覧いただけます。ぜひご利用ください。

☎ 議会事務局 TEL 71・2156 FAX 71・2150

ダウンロードはこちら



公式サイト : <http://ikouhoushi.jp/>

※アプリの使用は無料ですが、回線費は各回線ごとの負担となります。
※広告が表示されますが、本誌とは関係ありません。

新型コロナウイルス感染症対策 3 常任委員会で提言まとまる!!

1 新型コロナワクチン接種の早期実施について

市の計画により確実に進めているが、希望する皆さんに、より速やかに新型コロナワクチン接種を進めることを要望する。

2 市民への分かりやすい情報提供について

市民の新型コロナワクチン接種に対し、十分な情報をもって自主的な判断ができるように、新たな情報、起こり得る副反応などリスクに関する情報を分かりやすく伝えることを要望する。

3 コロナ禍における子どもたちの心のストレスケアについて

拡大する変異株への注意と、コロナ禍における子どもたちの心のストレスの早期発見に努め、子どもたちに寄り添った対応に配慮し、工夫して取り組むことを要望する。



4 生活困窮者へのきめ細やかな支援について

生活困窮者への支援金給付等、必要な方に必要な施策が確実に届くようきめ細やかな配慮を要望する。

1 新型コロナウイルス関連の支援施策等の情報にアクセスしやすい広報の充実

各支援等の周知が行き届いていないと考えることから、広報紙やホームページ掲載による広報だけでなく、周知方法を工夫し、より効果的な情報発信を行うことを要望する。

2 新型コロナウイルス関連の総合的な窓口の創設

商工観光部内に総合的な支援窓口の設置を提案するとともに、必要な人員配置を行うなど、マンパワーの充実を要望する。

市が中小企業振興に関わる業務を委託している「あづみ野産業振興支援センター」の活用を提案する。



新型コロナウイルス感染症に対応するよう令和2年に市議会として、要望・提言を市長に提出しましたが、いまだ感染拡大の状況が続いて終息が見えません。

そこで更なる対応を求め、6月定例会常任委員会で話し合い、まとめた要望・提言を紹介します。

これらはこの後、議長から市長に要望します。



新型コロナワクチン接種の受付

1 新型コロナワクチン接種に関する広報について

新型コロナワクチン接種の始まりに合わせ、感染症対策に関する情報提供が市民・外国人の皆さんに行われている。適時かつ丁寧な情報提供（広報）に努めることを要望し、ワクチン接種をしない人やワクチン接種ができない人に対して、誹謗中傷が無いよう広報に努めることを要望する。

2 外国人に対する新型コロナウイルス感染症対策について

コロナ禍における外国人就労、生活相談など、各種支援やワクチン接種について人権に配慮した対応に努めることを要望する。



難しい用語を少しだけ解説します!

解説

債務負担行為とは
 複数年に渡る契約や後年度の支出が確実なものを、期間・内容・限度額などを決めておいて、将来支出する行為のことです。
 予算として設定されますが、その時点での歳出が確定していないため、歳出予算には含まれません。
 現実に現金支出が必要となった場合は、あらためて歳出予算に計上（現年度化）しなければなりません。

11ページへ

第62号の訂正 お詫びして訂正します

① 6ページ「議案第40号 市内の土地利用に関する変更」本文2～4行目
 [誤] 10mから20m以下の高さは説明会がいらなくなった。
 → [正] 説明会がいらぬ高さ10m以下から20m以下に変更になった。

② 12ページ「議案第40号 市の土地利用基本計画の変更について」本文2・3行目
 [誤] 市民説明会開催の義務が生じる高さ制限を
 → [正] 市民説明会開催の義務が生じない高さ制限を

第7回議会報告会で 市民のみなさんから寄せられた ご意見・ご質問にお答えします

《空き家整備と利活用促進》

問 空き家の利活用について、市外・大都市への広報活動を拡大して人口増になげられたら一石二鳥と考えるが？



答 重要な課題ととらえ、総務環境委員会として調査研究し、空き家の利活用について、市への政策提言ができればと考えています。(総務環境委員会)

《6月定例会におけるコロナ対策は》

問 令和2年6月定例会において、コロナ対策として一部の議員が議場を退席したが(会議規則や総務省からの通達からして)退席は市民に対する背信行為にならないか？



答 議会としての感染防止対策として、「3密」を避けるため、一般質問は議員の質問時間を短縮し、一般質問を行わない議員は、一部退席によりテレビ視聴をしたものです。(議会運営委員会)

《議会にハラスメントや付度^{そんたく}はあるか》

問 議会において「いじめ」や「パワハラ・セクハラ」、「付度」はあるか？



答 質問を受けた時点では、これまで議会として「いじめ」や「パワハラ・セクハラ」について、「あってはならないもの」と認識していたところです。

しかし、その後、回答するまでの間において、議会広報特別委員会の会議のなかで、議員間でのパワーハラスメント行為が発生しました。

このことは、人権問題にもつながることもあり、市民の信頼を損なう事態を招いたことは誠に遺憾であります。

ハラスメント行為は、無自覚に行われることもあるので、各議員が正しく理解し行動するための研修会等を開催するなど、ハラスメント対策に取り組み、防止に努めます。なお、付度については個々の議員の内面に係ることなので、確認は困難です。(議会運営委員会)

※令和3年7月28日に、ハラスメントに関する議員研修会を実施しました。

《議会報告会の開催方法について》

問 コロナ禍での議会報告会における参加者の変更のお知らせが、議会だよりモニターになかったことと、市民代表として議会だよりモニターの人たちだけでも参加できるようにしてほしい。



答 当時の感染状況から、市民参加なしで開催しました。今後、感染状況にもよりますが、議会だよりモニターも含め、市民参加のあり方と広報に関しては、慎重に検討していきます。(議会改革推進委員会)

《コロナ感染症対策と新聞報道》

問 1月14日付け信濃毎日新聞に片山善博元鳥取県知事の話として「新型コロナウイルス特別措置法の運用を誤った」とあり、「文春新書」に紹介されていたがご存知か？



答 該当新聞記事については拝見しています。議会、議員はいろいろな情報などの把握に努め、対応していきたいと思えます。(議会運営委員会)



第7回議会報告会は、1月15日に開催しました。新型コロナウイルス感染症対策のため、市民の皆さんの出席をご遠慮いただき、動画配信の形で行いました。報告資料と録画映像を市議会ホームページにおいて配信しております。

報告会の概要は第62号に掲載していますが、本号では市民の皆さんからのご意見・ご質問に回答させていただきます。なお、右のQRコードから市議会ホームページでもご覧いただけます。



《議会モニター制度の導入について》

問 住民にとってより納得感が得られる合意形成を進めるために、総務省研究会の報告書にもある「議会モニター制度」を導入してもらいたい。



答 議会だよりモニターは取り入れています。「議会モニター制度」「議会サポーター制度」等を導入している自治体もあるので、開かれた議会に向け、調査・研究をしながら検討していきます。(議会改革推進委員会)

《地方自治における議会の役割》

問 二代表制が地方自治の基本であり、議会は情報収集能力の強化が求められている。市長の議案提出に対し、決めるのは議会であるので、世代間や障がいの有無、男女、国籍など市民の多様性を重視して審議してほしい。



答 市民の意見を基に議論することは、言論の府として大切なことです。ご指摘のとおり、市議会の情報収集能力の強化に努めていきます。(議会運営委員会)

《情報発信(広報)について》

問 広報は届いてこそその広報。議会の広報である議会だよりは、いかに市民に届けるかを考える必要がある。



また、市政・議会の運営がマスコミでどのように報道されているのか、議員も把握することが重要ではないか。

《議会基本条例の改正について》

問 議会基本条例の見直し状況と今後の予定は？



答 条例は平成25年7月1日に施行され、現在、全条項にわたる検証と見直しを行っています。パブリックコメントを経て、令和3年9月の定例会に改正案を上程する予定です。(議会改革推進委員会)

《議会ホームページについて》

問 議会ホームページの充実を望みます。ペーパーレス化やマンガで考える議会、議会だよりの質問者の写真入りにより、議員の顔と考え方を表に出してほしい。



答 ペーパーレスの時代なので、紙媒体も含め検討する必要があります。内容としては、文字数を減らし、イラストや写真を多く取り入れた紙面づくりを心掛けています。マンガ導入も若い人たちに訴求力があるので検討していきます。(議会広報特別委員会)

答 議会だよりは紙媒体だけでなく、ホームページや「マチイロアプリ」の利用登録促進も行い、議会だよりを読んでもらえる道筋を増やしています。市政・議会運営が新聞等でどのように報道されているか等、議会としても情報収集に努めていきます。(議会広報特別委員会)

令和3年6月定例会が5月31日から6月24日まで開催され、令和3年度補正予算を含む報告19件、議案14件、議員提出議案2件、陳情7件を審査しました。主な質疑と討論を紹介します。

注目あつめた陳情

賛成の意見 白井泰彦
地域別最低賃金制度で地域間格差が固定・拡大されている。中小企業雇用の負担の解決は重要課題だ。中小企業支援と一体の最低賃金の引き上げに賛同する。

反対の意見 小松洋一郎
各地域の生活水準を全国統一で考えるのは困難であり、コロナ禍の経済への影響から、最低賃金の引き上げは現実との乖離が大きく不可能だ。

賛成の意見 小林純子
日本の最低賃金の水準が低く、非正規雇用が全雇用の4割を超える現状は、人口減、少子化のマイナス要因になっており、重要な課題だ。

賛成の意見 小林純子
経済の回復のためには国民の購買力を高めるべく最低賃金を1500円へと改善し、中小・零細企業への支援を国に求める意見書の採択を求める陳情書。

陳情第7号
最低賃金の改善等を求める意見書の採択を求める陳情書
不採択

とコロナ禍への対応

補正予算
審議

報告第21号・議案第54号・第62号
令和3年度安曇野市一般会計補正予算
(専決第1号・補正第2号・第3号) **可決**

補正前の予算額 → 補正額(増額) → 補正後の予算額
413億6,900万円 → 6億2,400万円 → 419億9,300万円

一般会計補正予算の主なもの

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	ひとり親世帯 5,400万円 その他世帯 8,400万円	低所得の子育て世帯等への生活支援特別給付金(一世帯あたり5万円の給付)
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	4,500万円	総合支援資金等の特例貸付を利用できない生活困窮世帯に給付する自立支援金等(一世帯あたり6~10万円の給付)
ワクチン予防接種事業	8,900万円	新型コロナウイルスワクチン接種実施に伴う費用
基金積立金	3億円	財源調整による財政調整基金への積立金

反対の意見 小松芳樹
ワクチン接種はコロナの終息

賛成の意見 小林純子
新型コロナウイルスワクチンは従来の手法とは全く違う遺伝子工学等の技術によって作られたものであるため、自治体は市民への十分な情報提供や安全確保の努力が求められる。任意接種のため、不利益を取り扱いや同調圧力による接種が許されないよう自治体は十分な配慮も必要だ。

陳情第9号
新型コロナウイルスワクチン接種の安全性確保を求める陳情
不採択

反対の意見 遠藤武文
最低賃金の引き上げは、雇いが減り、労働者の職の安定性を損なう。企業の利益は株主に配当されるもの。内部留保は繰り延べしている株主の財産であるため、給与に回すことはできない。

議員提出議案第3号
「生理用品を軽減税率の対象にすることを求める意見書」
コロナ禍の経済的困窮などから生理用品が買えない「生理的貧困」が顕在化している。生理用品は女性が女性として人間らしく生きていくための必需品であることから、軽減税率を適用することを国に求めるもの。
女性議員全6名が連名で提出し、全会一致で採択されました。
埼玉県八潮市議会に続く国への意見書提出となります。

賛成の意見 宮下明博
在留資格、入管難民法、外国人基本法等に関わる法律を勉強し、知識を得てからの採択が望ましかった。勉強の機会を願ひ、外国人が日本で働きやすくなるよう法律を整備してもらいたい。
全会一致で採択されました。全国の地方議会初の意見書提出として注目されました。

賛成の意見 林孝彦
日本人にも外国人にも等しく人権の尊重が必要だ。共生への取り組みや差別撤廃の施策を強力に推進すべきであり、多文化共生社会実現のため、外国人政策全般の向上が急務である。

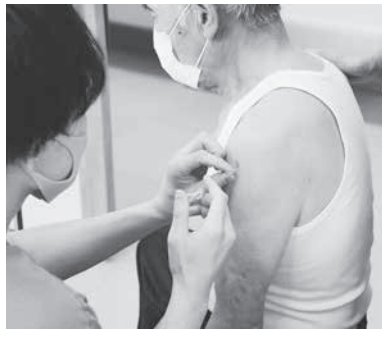
議員提出議案第2号
「外国人政策全般の検討による外国人基本法策定を求める意見書」
東アジア地域における人口の流動化とテロやクーデター、国家による人権侵害事案に国家間の国際協力による対応が必須であることに鑑み、日本も先進諸外国並みの外国人統合政策が必要。外国人の人権享有主体性(基本的な権利が保障される主体であること)を認め出生から人生の終盤まで十分な配慮がなされる基本法の策定を国に求めるもの。
採択

議員提出議案第2号
「外国人政策全般の検討による外国人基本法策定を求める意見書」
天(てん)秤(かり)にかけた政策。副反応等の心配はよく分かるが、日本医師会等からワクチンの安全性は詳細に説明されている。また、国費による接種のため補償は国が行うことになっている。

不登校児童生徒継続支援事業
問 県の事業を受託した経緯と市の支援事業との関係は。
答 本事業は、県が国庫補助を受けて行う新規事業。学びの継続のためコーディネーターによる家庭や地域の居

保育政策費
問 保育政策費の具体的内容は。
答 幼児教育・保育の無償化の給付対象でなかった幼児に対し、新たに国が補助金交付を行う。幼児1人あたり月額保育料の3分の1ずつを国・県が負担する。

議案第54号・第62号
令和3年度一般会計補正予算
可決



市内のワクチン接種の様子

議案第63号
農業委員の任命(17名)
24名を任命することに同意しました。
(任期 令和3年7月20日から3年)

報告第15号
令和2年度一般会計補正予算(専決第1号)
7億7300万円減額し、補正後の予算額は、580億4500万円に。
交付金や国庫補助金などの歳入の増減補正と事業実績による歳出の増減補正。

問 場所訪問等を支援する。既存支援事業を強化拡充する。不登校の様々な原因を見極めた上で指導・支援することが可能となっているか。
答 不登校児の家庭と中間教室とをオンラインで結ぶ等ICT活用も計画している。学校満足度調査等から課題や不安を把握し、学校、市教委、子どもと保護者とのつながりを深めて取り組む。

賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 除：除斥 退：退席 議：議長

議案等 番号	議案名	議員名	議決日	議決 結果	議席番号																					
					1	2	3	4	5	6	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
議案第59号	令和3年度安曇野市総合体育館スポーツ関係備品購入(卓球等)に係る売買契約について	小林陽子	5/31	原案可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議		
議案第60号	令和3年度安曇野市総合体育館スポーツ関係備品購入(バレー等)に係る売買契約について	白井泰彦	5/31	原案可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議		
陳情第7号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	遠藤林	6/24	不採択	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	議		
陳情第9号	新型コロナワクチン接種の安全性確保を求める陳情	坂内不二男	6/24	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	議		

政務活動費収支報告

令和2年度 政務活動費の実績内訳表 (単位:円)

会派名	政和会		公明党	日本共産党 安曇野市議団	自民安曇野 (12月1名増)	政和クラブ (11月~)	召田 義人	内川 集雄 (12月~)	小林 純子	増田望三郎	林 孝彦	合計
	・10月5名減 ・11月解散 (4~11月分)	清算後 他会派異動分 (12~3月分)										
年度当初	7		3	3	4		1		1	1	1	21
増減	△5	△2			1	5		1				0
変更後	2	△2	3	3	5	5	1	1	1	1	1	21
年度当初交付額	840,000		360,000	360,000	480,000		120,000		120,000	120,000	120,000	2,520,000
増減額	△250,000	△80,000			40,000	250,000		40,000				0
変更後	590,000	△80,000	360,000	360,000	520,000	250,000	120,000	40,000	120,000	120,000	120,000	2,520,000
調査研究費				70					9,680	1,500	19,360	30,610
研修費				10,000						4,000	36,840	50,840
資料作成費									3,000	2,700		5,700
資料購入費	25,861			4,495	60,000	13,750	40,074	19,132	35,000		48,616	246,928
広報費				325,109		236,250			72,320	111,800		745,479
広聴費												0
会議費				820								820
要請・陳情活動費												0
事務費											15,184	15,184
その他												0
小計	25,861		0	340,494	60,000	250,000	40,074	19,132	120,000	120,000	120,000	1,095,561
報告時の返金額	564,139	※△80,000	360,000	19,506	460,000	0	79,926	20,868	0	0	0	1,424,439

※政和会 11月解散・清算後に、12月の新規交付・変更交付に充当した額。

議員の調査研究や研修等のために必要な経費の一部として、会派又は議員に対し、一人あたり年間12万円(月1万円)を上限に政務活動費を交付しています。

令和2年度政務活動費の収支報告書は、安曇野市議会のホームページでも公表しています。

また、議会事務局でも閲覧できます。



QRコードから議会ホームページへ

報告事項

報告提出	件名	結果	
5号	令和2年度安曇野市一般会計繰越明許費繰越計算書について	受理	
6号	令和2年度安曇野市一般会計事故繰越し繰越計算書について		
7号	令和2年度安曇野市産業団地造成事業特別会計事故繰越し繰越計算書について		
8号	令和2年度安曇野市水道事業会計予算繰越計算書について		
9号	地方自治法第180条の規定による専決処分の報告について(財物事故に関する事)		
10号	地方自治法第180条の規定による専決処分の報告について(道路事故に関する事)		
11号	債権放棄の報告について(住宅新築資金等貸付金に係る債権)		
12号	債権放棄の報告について(水道料金に係る債権)		
13号	専決処分の承認を求めることについて(安曇野市税条例等の一部を改正する条例)		
14号	専決処分の承認を求めることについて(安曇野市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例)		
15号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度安曇野市一般会計補正予算(専決第1号))	承認	
16号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度安曇野市国民健康保険特別会計補正予算(専決第1号))		
17号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度安曇野市後期高齢者医療特別会計補正予算(専決第1号))		
18号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度安曇野市介護保険特別会計補正予算(専決第1号))		
19号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度安曇野市産業団地造成事業特別会計補正予算(専決第1号))		
20号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度安曇野市有明荘特別会計補正予算(専決第1号))		
21号	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度安曇野市一般会計補正予算(専決第1号))		
22号	地方自治法第180条の規定による専決処分の報告について(道路事故に関する事)		受理
23号	地方自治法第180条の規定による専決処分の報告について(財物事故に関する事)		

健康・福祉

議案番号	件名	結果
51号	安曇野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
52号	安曇野市介護保険条例の一部を改正する条例	

人事

議案番号	件名	結果
63号	安曇野市農業委員会委員の任命について	同意

産業・経済・観光

議案番号	件名	結果
55号	令和3年度安曇野市産業団地造成事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
56号	市有財産の処分について(あづみ野産業団地)	
57号	市有財産の処分について(古厩会館土地及び建物の譲与)	
58号	市道の認定について	
61号	安曇野市公園条例の一部を改正する条例	

総務・政策・財政・環境

議案番号	件名	結果
53号	安曇野市入学準備金貸付基金条例の一部を改正する条例	11ページへ
54号	令和3年度安曇野市一般会計補正予算(第2号)	6ページへ
59号	令和3年度安曇野市総合体育館スポーツ関係備品購入(卓球等)に係る売買契約について	原案可決
60号	令和3年度安曇野市総合体育館スポーツ関係備品購入(バレー等)に係る売買契約について	
62号	令和3年度安曇野市一般会計補正予算(第3号)	
64号	令和3年度穂高北部児童館建設事業 穂高北部児童館建設工事請負契約について	

陳情

陳情番号	件名	結果
2号(継続)	安曇野市のより良い給食センターを求める陳情	11ページへ 継続審査
4号	安曇野市の「市バス実現」を求める陳情	10ページへ 継続審査
5号	三郷児童クラブの児童受け入れ体制の充実を求める陳情	11ページへ 採択
6号	黒沢洞合自然公園の更なる充実と活用を求める陳情	
7号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	7.12ページへ 不採択
8号	外国人政策全般の検討による外国人基本法策定を求める意見書提出(地方自治法第99条)の陳情の件	10ページへ 採択
9号	新型コロナワクチン接種の安全性確保を求める陳情	7.11ページへ 不採択

議員提出議案

議員提出	件名	結果
2号	外国人政策全般の検討による外国人基本法策定を求める意見書	7ページへ 原案可決
3号	生理用品を軽減税率の対象にすることを求める意見書	



総務環境

総務環境委員会では、付託された令和3年度安曇野市一般会計補正予算(第2号)と陳情2件を6月16日に審査しました。

議案名や本会議での議決結果等↓8:9

陳情第8号 外国人政策全般の検討による外国人基本法策定を求める意見書提出(地方自治法第99条) 陳情の件



陳情の趣旨は、決議により、外国人政策全般の検討による外国人基本法策定を求める意見書を、国会に提出してほしいというもの。陳情の理由は、我が国において根本的な外国人政策を求める基本法が欠如している結果、入管・難民・教育・労働・通訳・司法行政アクセス・差別禁止措置・医療・年金・介護等、外国人の人生全般における必要な対応ができていないため。

賛成の意見 白井泰彦

会からなくしていかなければならない。日本人にも外国人にも等しく人権の尊重が必要である。日本人も外国人も、共に生き生きと暮らせる社会、多文化共生社会の実現のため、外国人政策全般の向上が必要である。

回バス・市バスの可能性は探っていく余地があると思う。あづみんの充実は大いに期待する。距離によって収入が変わるようにすれば、運賃収入も入ってくると思う。また、「バスロケーションシステム」で検索できるようにすれば、市外の人も乗ると思うので、料金設定を変えた場合について検討するために、継続審査をしたい。

賛成多数で「継続審査すべきもの」と決定。



誰もが尊重される社会を！

委員から、知らないことがいろいろあり、勉強しないで意見書は出せない、審査を継続したいという意見が出たが、賛成少数となり、継続審査は「否決」と決定し、引き続き審査を行った。

賛成の意見 林孝彦

外国人差別や偏見は、人の心から、そして社

陳情は、市民が安心、安全に暮らせるために、交通手段の確保を図ることは最優先課題の一つと考え、あづみんの充実と市バスの実現を求めるもの。



安曇野市地域公共交通会議協議会は、巡回バスは運行せず、あづみんの充実により対応すると結論を出した、と市が説明した。

委員の意見

調査は信頼に足るものでなければならぬ。科学的・学問的に確実に信頼性を持ったものでないと困るのではないかと危惧する。部会の報告書には課題が残っているので、巡

トピック

「もえるごみ専用指定袋」の無料交付

市では家庭の負担軽減を図るため、「もえるごみ専用指定袋」の無料交付を行っている。各家庭へ送付した「無料引換券」を切り取らずに持参し、9月30日までに市役所や各支所で忘れずに引き換えを。また、大サイズのもえるごみ専用指定袋(50リットル)の販売が一部のお店で始まっている。

福祉教育

福祉教育委員会では、付託された令和3年度安曇野市一般会計補正予算(第2号)を含む議案4件、陳情3件を6月17日に、陳情1件を6月21日に、令和3年度安曇野市一般会計補正予算(第3号)を6月24日に審査しました。議案名や本会議での議決結果等↓8:9

議案第2号 安曇野市のより良い給食センターを求める陳情



委員の意見

・使用材料は地元生産者が提供している。生産者を知り農業に関心を持つことが食育の面で、堀金学校給食センターの特色である。・経費を削減することは大事だが、質の部分を落とさないか不安がある。経費を削って運営していく方法しかないのか疑問である。・地産地消、農家の作付け量のマッチングを考えると、小規模な方がやりやすい。地域の声を大事にしないと子育てをしたい気持ちさがされてしまう。

審査結果

学校給食センター運営委員会、教育委員会の考えも加味し、もつと本件の研究をしたいと継続審査となった。

陳情第5号 三郷児童クラブの児童受け入れ体制の充実を求める陳情



委員の意見

・2〜3年前から児童クラブの不足問題は取り上げられ、順次増加に転じているが、まだ充足していない。・学校の教室に余裕が無く対応できない。引き続き働きかけたい。教室の活用ができないのであれば、簡単な施設でいいから学校の敷地内に設置できないか。

陳情第6号 黒沢洞合自然公園の更なる充実と活用を求める陳情



委員の意見

・市が債務負担行為を設定し、議会の中で説明を受け認めた。県の調節池計画が令和元年末で曖昧だったが、計画が決定し不確定要素はなく、当初の債務負担行為の内容で進める段階にある。・債務負担行為や公園拡張、活用を多面的に考え、将来の維持管理も含め、原点に返って検討するという市の意見も踏まえ、継続にした。

審査結果

賛成多数で「継続審査すべきもの」と決定。

トピック

安曇野市入学準備金貸付制度を変更

高校・大学等の入学準備金を所定の要件を満たす保護者に貸付ける制度。国・公立大学40万円、私立大学60万円、公立高校10万円、私立高校30万円。返済は月払いで大学を「入学から6年」に改める。ただし、高等学校は修学期間が限度。月々の返済額を低額に抑え、負担の軽減を図った。

陳情第9号 新型コロナウイルス感染症の安全性確保を求める陳情



委員の意見

・新型コロナウイルス感染症対策として、社会的に広く認められているワクチン接種である。市は副作用に対する情報を適切に伝え、本人の自主的判断で接種している。・「言論統制されている」という情報もある」と聞いた。長期的な副反応等を含め注視していきたい。市にもそのような情報提供を求めているが、市として個人補償をすることは、法的仕組みからできないので反対する。

経済建設

経済建設委員会では、付託された令和3年度安曇野市一般会計補正予算(第2号)を含む議案のうち1件を5月31日に、その他3件と陳情1件を6月18日に、追加議案1件を6月24日に審査しました。

陳情第7号

最低賃金の改善等を求める意見書の採択を求める陳情書

賛成少数 不採択

議案第61号

市の公園条例の一部を改正する条例

全員賛成 可決

陳情者との質疑応答の概要
最低賃金1500円の賃上げにより、経済効果として何が考えられるか。

問 中小企業に一方的に賃上げを要求しているわけではない。中小企業への支援と一体的に賃上げをしなければならぬ意味がない。労働総研の試算では、1500円に引き上げることで国内生産を26・7兆円押し上げ、付加価値を13兆円増やすと169万人余の新たな雇用を生み出す。それにより税収も2・48兆円増加させることができる。と発表している。

問 海外の工場を日本へ移転する等グローバルな自由経済の中で、需要と供給の関係から支援策が本当にできて、中小企業が何とかなるのか疑問だ。一気に1500円にするのは、大変困難な額ではないかと思うが。

答 コロナ禍においてエッセンシャルワーカーの待遇改善は待ったなしだ。せめて、5年程度をかけて少しずつ是正をすることが必要だと考え陳情した。

明科駅前公園内の土地について、デリシアの移転に伴い、一部を公園用地から外して用途廃止するための条例改正。



公園用地から払い下げる場所(斜線部分)

問 明科駅前からデリシアが消えてしまふ心配していたが、近くに移転して開業予定と聞きほっとしている。他の店舗等の移転・補償の進捗状況は。

答 新たな場所で営業予定の店もあるなど、移転・補償等はまた交渉中である。デリシアの移転予定地の中に公園用地があるということで、令和2年3月に市に協力を求めていたはずだが、市の対応は遅かったのではないかと。

トピック

あづみ野産業団地の拡張事業造成工事が竣工

令和2年10月に着工したあづみ野産業団地拡張事業造成工事は、令和3年5月に竣工した。拡張部分の3区画はすでに売却済みで、販売価格の11億3,495万円で市の事業費が賄われ、予算の過不足なく完了した。
※令和3年度安曇野市一般会計補正予算(第2号)と安曇野市産業団地造成事業特別会計補正予算(第1号)を議決。

一般質問



無党派 内川 集雄

明科駅前整備と買い物難民ゼロへの取り組み



問 明科地域の買い物難民ゼロへの取り組みについて伺う。

商工 市商工会と連携を図り、あづみんのさらなる利用を図るとともに、買物難民ゼロにつながる、実行可能な支援策から取り組みたい。

防犯教育としての幼児期の性教育の必要性について

問 性犯罪等の知識と対応を正しく身につけるための、幼児期からの性教育が必要と考え、市に伺う。

教長 発達段階を踏まえ、心身の発育・発達と健康に対する正しい知識を身につけさせ、性犯罪や性被害を防止するための指導をしっかりと行い、必要な技能を高める。

問 野田市児童虐待死亡事例検証報告書から、市の対応を伺う。

福祉 報告書で指摘された課題についてよそごとせず、情報共有の方法や関係機関の連携の在り方など、改善点がないか確認し、相談支援体制の向上を図っている。児童虐待により、貴い命が失われること



待避所の無い野田信号交差点

問 危険な国道19号野田信号交差点の改良について伺う。

建設 横断歩行者滞留スペース設置について、事業化に向け、道路管理者長野国道事務所と協議を行っている。実施にあたり、地権者の合意形成が必要となり、地元関係者の協力を得ながら進める。

待避所の無い国道19号野田信号交差点について



自民安曇野 小松 洋一郎

未来を見据えた公共交通政策これぞよいのか



問 5月26日に開催された地域公共交通会議兼協議会における市内巡回バス運行及びデマンド交通拡充の方針決定について伺う。

市長 巡回バスは十分な利用が見込めず、市民への公平性に欠け、費用対効果が低いことから運行しない結論となった。デマンド交通は、土曜日の運行、区域またぎ運行、車両の増車、待ち時間の見える化が実現できるような研究する。

問 高齢者に重点を置いた聴き取り調査の妥当性及び国の特別交付金を受けた場合の市の実質負担額は、路線内容等を職員が説明し、603人より回答をいただいた。

政策

財政

問 巡回バスを一部試行運行させ、自家用車の自粛によるCO2削減や将来



穂高駅前乗れる定時定路線バス

市長 巡回バスと同様に課題が多いので慎重に研究する問題である。
[その他の質問事項]
○コロナ禍における児童生徒のストレス対策について
○ファインビュー室山の経営移譲及び施設譲与について

市長 自家用車の自粛は、市民の意識改革が課題となる。バスの利用度が低いことから、まちづくりに結びつけた試行運転は考えていない。

問

山麓線から広域農道経由大糸線駅までの定時定路線の試行運転は。

市長 巡回バスと同様に課題が多いので慎重に研究する問題である。

※各議員のQRコードから一般質問の録画放送にリンクできます。ぜひご利用ください。(スマートフォン等でのご利用にはパケット通信料がかかります。)



自民安曇野 一志 信一郎

「ほりでーゆ〜四季の郷」に アイデア溢れる



自民安曇野 竹内 秀太郎

新型コロナウイルス ワクチン接種について



★答弁者の表記★ 市長→市長 副市長→副市長 教育長→教長 総務部長→総務 政策部長→政策 財政部長→財政 市民生活部長→生活 福祉部長→福祉 保健医療部長→保健 農林部長→農林 都市建設部長→建設 商工観光部長→商工 上下水道部長→水道 教育部長→教部

問 コロナ禍での「ほりでーゆ〜」の営業状態等は。

農林 コロナ禍により、宿泊・宴会・入浴等に影響が出ている。コロナ禍の終息を見据え社員がアイデアを出し合い、季節ごとのプランを提案できるような準備を進めている。

問 説明会後のまとめを基に、施設計画等の予定と方向付けは。

教部 これまでの説明会で出た意見を早い時期に再度検証し、ホームページで知らせるとともに、学校給食センター運営委員会、教育委員会などでも協議をしていきたい。

問 高齢者は接種率70%で7月末までに終了としているが、80%の場合どうか。またキャンセル等で余ったワクチンの処分方法は決まっているか。

保健 現在の予約状況は79%ほど。今後、医療機関での接種数をどのくらい増やせるかの確認を行いながら、7月末完了を前提に集団接種の規模拡大を検討。キャンセル時の取り組みは、医療機関ごとに対応している。

問 (株)ほりでーゆーへ税金投入

市長 ほりでーゆー四季の郷の民間譲渡計画を変更して、新株主を募集し、令和21年まで所有して解体する計画を示した。そして、年額5653万円の納付金(施設の貸付料)を財源に施設の修繕・改修を行っていたのを止めて、今後は市の負担(市税)で行うとした。今までなかった多額の税金投入の見直しを伺う。

問 市民の皆さんへのPRは。

農林 多くの市民から、日常的に親しまれ利用されている。「信州の安心なお店認証制度」を取り入れ、社員が足を使い、地元地域団体や企業等に営業を行っている。

問 今後の学校給食センターのあり方について、現在の考えは。

教長 令和7年度以降は、掘金を除く3給食センターで市内の全小中学校を賄うことを見込めるので、施設の有効活用の観点から3センターに移行の方針に変わりはない。

問 姉妹都市の小中学校、並びにメンテナンスバイク関連での誘客対策は。

教部 隣接コースで、メンテナンスバイク教室を9月下旬から11月中旬に5回、小学生と保護者対象に行う。

農林 コロナ禍においても今後を見据え、県内外を問わず旅行会社への営業や姉妹都市、県内校へダイレクトメールを送付するなど、営業活動に取り組んでいる。

問 安曇野市の個別接種と集団接種の箇所数と接種人数を伺う。

保健 個別接種が主体で全体の約9割以上。個別接種は55カ所、1週間に5100回、集団接種は穂高保健センター1カ所、1週間に約1千人行っている。

市長 施設を維持するための工事は当然市が負担する。市としても健全経営出来るよう努力する。

学校給食センター統廃合の説明会実施等について



ほりでーゆ〜四季の郷

市長 ワクチン供給を前提に、11月末の完了へ向けて、医療機関等と協力して体制を整えたい。



新型コロナウイルスワクチン接種の様子



公明党 中村 今朝子

水は次世代からの預かりもの



公明党 藤原 陽子

円滑なワクチン接種とコロナ支援金について



問 安曇野市水環境基本計画に将来像として、「水は次世代からの預かりもの」と掲げている。見解を伺う。

市長 水は市民生活を守り、産業活動を支える上からも、市民共有の財産。水環境を守り、育んできた先人のたゆまぬ努力と営みがあつたからだ。計画を推進し、水環境を次世代にしっかりと引き継いでいく強い思いが込められている。

問 市内外の関係者による地下水協力金、地下水保全活動等の現状について伺う。

生活 地下水の涵養施策に要する資金の調達、費用負担ルール等については、令和3年3月まで市水資源対策協議会で検討してきた。資金を充当する新たな効果的な涵養施策が確立するまで当面見送る。

問 移動が困難な人への配慮は。

保健 訪問診療が必要な人は、普段から医療機関と計画を調整しており、既に訪問接種を開始している。必要な本数だけ持って行き、ワクチンの無駄が出ないように調整する。

問 生活困窮者自立支援金が創設されるが、見込みと取り組み、及び特例貸付の延長は。

市長 7月からの申請受付及び支給に間に合うよう準備を進めている。生活で困っていることがあれば、気軽に市に相談してもらい、寄り添った支援に全力で取り組む。

農林 麦後湛水事業は、約80ha前後で推移。生産者から「雑草の抑制や、品質の向上に効果がある」と言われ、引き続き実施していく。飼料米は、約110ha前後の作付け、主食用米の需要の減少とともに減少傾向だが、水田の保全及び水田機能維持と湛水の観点から継続していく。

【その他の質問事項】
○成人式のPCR検査費用助成

問 キャンセル時の教職員や保育士への接種は。

保健 今後、集団接種でも増加するため、保育施設や、学校関係者を事前登録している。キャンセル時に接種できるよう既に対応を始めた。

福祉 約150世帯が該当見込み。要件を満たせば単身月6万円、2人8万円、3人以上10万円を3カ月間支給。これまでの特例貸付総計は1291件5億1773万円。

生活

定期的実施の一斉測水、賦存量調査では平成27年度と比較し、5年間で340万m増加。一方、その



守っていききたい安曇野の田園風景

福祉 集団接種で、視覚障がい、ヘルプマークの人への対応、聴覚障がいの人に耳マークの提示、筆談対応手話通訳の派遣も可能。視覚障が



※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページまたは図書館に会議録があります。ご覧ください。(会議録作成には定例会から2カ月ほどかかりますのでご了承ください。)

★答弁者の表記★

市長→市長 副市長→副市長 教育長→教長 総務部長→総務 政策部長→政策 財政部長→財政 市民生活部長→生活 福祉部長→福祉
保健医療部長→保健 農林部長→農林 都市建設部長→建設 商工観光部長→商工 上下水道部長→水道 教育部長→教部



政和クラブ 平林 徳子

男女共同参画の推進について問う



問 令和3年4月1日現在の女性管理職の割合は。

総務 6・8%。令和7年度までに、係長以上30%が目標。仕事と家庭生活の両立支援、能力発揮、活躍できる環境づくりを進める。

問 市の附属機関等の女性の登用率は。

総務 指針では35%以上となるよう努めるとあるが、173人、22%。

問 防災会議は。女性の視点が大事。

総務 38人中女性は5人。関係部局と連携を図り、目標達成に努める。

問 男性職員の育休、配偶者出産休暇等の取得状況は。

市長 令和2年度育休取得0%。配偶者出産休暇又は育児参加休暇9人69%。管理職全員がイクボス・温かボス宣言をし、育休等とりやすい環境や雰囲気醸成に努めている。

問 ハラスメント防止の取り組みは。

市長 要綱、指針等の整備を図り、相談員、相談窓口等体制整備をした。研修は昨年度全職員を対象に10回開催、約800人が受講。知識を習得し未然防止に努める。



男女共同参画フォーラム 2021

問 男女共同参画コミュニケーションターは。現任期満了後の委嘱更新は行わず、今後は市と男女共同参画推進委員と連携を強化し、誰もが暮らしやすい社会の実現をめざす。

総務 意識改革が大きな課題。各種ハラスメントの根絶は人権を守ること支援が必要な人を取り残さない。また、女性活躍の加速を進めたい。

問 男女共同参画推進の考えは。

市長 「その他の質問事項」

○新型コロナウイルス感染症とワクチン接種について

○公共交通のあり方について、あづみんの充実策



自民安曇野 宮下 明博

明科駅を東の玄関口に



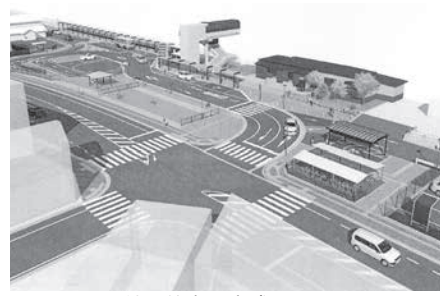
問 この事業は代議士を通じ国交省へ陳情を重ね、歩道拡幅事業が平成26年に事業化された。令和3年度までの国庫負担が37億6900万円と市の都市再生整備事業18億円の整備計画で進んでいる。駅前には駅名が大切だと思いが、JR駅の名称変更をどう考えているか。

市長 名称変更しなければいけない理由、それによる安曇野市の変化、効果等、研究・検討し慎重に取り組む。

問 以前、豊科インターを安曇野インターに、明科駅を「東安曇野駅」に名称変更を主張し、平成24年10月7日に安曇野インターに名称変更された。費用は代議士に総務省に掛け合ってもらい、150万円弱の負担で済み、経済効果は10億円と言われた。市内に11駅ある中で、関東、関西、北陸、東北どこへ行くにも断トツに短時間で行ける。明科駅を「安曇野駅」に名称変更し、『新幹線、特急しなので安曇野へ』と駅前竣工に併せて目標を作る事が経済効果に繋げる最大の近道だと思いがどうか。

市長 明科駅前整備に伴う駅名変更は非常に現実的でないと思えている。JRに掛け合い、特急しなののスビードアップと新幹線の接続を調整すれば、東京、金沢へ約2時間で行け、駐車場も民間との協力で必ず止められる体制を作れば、松本市全体のことを考え戦略を練るのがトップの役割ではないか。

市長 政治は結果で、結果は多くの市民の皆さんから理解、協力、納得を得なければいけないと考える。



明科駅前広場完成イメージ



政和クラブ 遠藤 武文

「ほりでーゆ〜」「ファインビュー」のCM



問 新株主の応募資格を、宿泊・宴会事業または日帰り入浴事業に限っている。コロナ禍が直撃した業種。手を挙げようという事業者がいるのか。

市長 早急の経営改善には、同事業における運営実績が必要だと考えた。株価評価額は「ほりでーゆ〜」四季の郷」が15万円余、「ファインビュー」が30万円余。額面価額の5万円売却すると、買受人は多額の法人税を課される。応募に前向きになれないのではないかと。

農林 株式評価額は令和元年度の決算で算出した額。令和2年度決算で評価額は下がる予想。

問 「ほりでーゆ〜」から毎年2千8百万円を徴収する方針。現在は納付金免除でもち堪えており、経営を圧迫する要素になるのでは。

農林 解体費用として優先的に積み立てるもの。新たな株主に経営を安定化してもらえれば、納付していた多くは可能と考える。

問 「ファインビュー」の施設譲与は条



政和クラブ 松枝 功

松糸道路、明科駅周辺整備の進捗は順調か



問 令和2年8月、Aルート帯が最速と決定されて以降の松糸魚川連絡道路（松糸道路）の進捗状況は。

建設 道路本体の10メートル幅のルート線と、アクセスの計画を固め、6月初めに説明会で示した。

問 松糸道路の出入口の位置と、市が整備するアクセス道路の概要は。

建設 ルート上には出入口を、豊科光と明科中川手、穂高北穂高の3力所に設置。市は、豊科光と明科中川手の出入口から国道19号に接続する市道の整備を計画。穂高北穂高の出入口は県で整備する。

問 説明会では未だに反対の声も多く、県・市の真摯な対応が重要。松糸道路によりマイナスの影響を受ける地域に、マイナスを相殺するプランの提案をすべき時期では。

市長 地域の理解と協力を得る姿勢を貫き、粘り強く丁寧に取り組む。

問 3年連続の予算繰越しは異常だ。担当にマンパワー不足はないか。

市長 明科駅周辺整備事業

建設 今の5年間の事業完了後に事業を評価し、その上で、必要なら2期の計画を考えるとという方向になる。



第三セクターの経営移譲に向け、新株主募集を始める「ほりでーゆ〜」



松糸道路が長野道から分岐する「安曇野北インター」予定地

※各議員のQRコードから一般質問の録画放送にリンクできます。ぜひご利用ください。(スマートフォン等でのご利用にはパケット通信料がかかります。)



日本共産党
安曇野市議員
井出 勝正

保育の民間委託は止め 公営を継続すべきだ



民間委託の積極的理由は、

市長 民ができることは民で、多様な保育ニーズに対応するため。

問 小倉の検討委員会の令和元年の報告書の受け止めと方針の転換は、

市長 将来を憂う先見的な提言として捉えて民設民営を公設民営にし、未満児特化の政策を見直した。

問 地域の声を反映させた方針転換だ。今回の第二次検討委員会の報告書の結論も公設公営の強い願いだが、

市長 記載内容については今後も協議を重ね、説明を尽くして理解を得る。

問 民営化による委託と直営の違いは、

福祉 経営と委託者は市。人件費等を委託料として事業者が支払い、事業者と一体で幼児教育・保育環境を整え、安定したら指定管理に移行もある。現在移管は考えていない。

問 将来指定管理は問題だ。民営化で西部こども園はどう変わるのか。

福祉 絶対変わらないのは保育料。特色を持った保育が行われる。

問 特色ある保育とはどう変わるのか。

福祉 地元で根付いた保育が可能になる。



日本共産党
安曇野市議員
猪狩 久美子

地域包括支援センター 拡充・生理用品無料配布



地域包括支援センター運営協議会と介護保険等運営協議会が統合されたが、協議内容をより深めるには十分な時間が必要だ。議論する時間は十分保障されるか。

保健 必要に応じて地域包括支援センター運営協議会機能のみで会議の開催も予定している。

問 旧5町村を生活圏域としているが、住民の身近な相談窓口である地域包括支援センターは3カ所しかない。高齢化率の高い明科に地域包括支援センターが設置されていないのは問題ではないか。

保健 高齢化の進展が見込まれることから、日常生活圏域ごとに地域包括支援センターのあり方について検討する。第八期介護保険事業計画期間内に方向性をまとめたい。

問 生理用品の緊急無料配布の取り組みは今後も続けるのか。

総務 5月17日から240セット用意し、配布を開始した。いつまでといったことはまだない。

問 生理用品緊急無料配布について

生理用品緊急無料配布について

問 生理用品の緊急無料配布の取り組みは今後も続けるのか。

総務 5月17日から240セット用意し、配布を開始した。いつまでといったことはまだない。

問 生理用品緊急無料配布について



窓口での生理用品無料配布案内

教部 大切な学習だ。

問 生理の貧困は、経済的な問題と同時に、ネグレクトや虐待、男性の生理に対する無理解や無知、性教育の不足から来ている。公教育が重要だ。専門家を呼んで児童と保護者が一緒に学び、話題を共有することはどうか。

た期限は設けていない。

問 小学校4年生以上の女子児童・生徒の女子トイレにトイレトイペーパー同様常備することを提案する。

教部 検討したが、保健室に備え置いて必要な児童・生徒が持つていける体制がいいということになった。

問 生理の貧困は、経済的な問題と同時に、ネグレクトや虐待、男性の生理に対する無理解や無知、性教育の不足から来ている。公教育が重要だ。専門家を呼んで児童と保護者が一緒に学び、話題を共有することはどうか。



政和クラブ
小林 陽子

協働のまちづくりの 推進



問 本市における協働のまちづくりと市民活動の位置づけは。

市長 平成29年制定の自治基本条例で基本事項が規定された。自治会、市民活動団体、企業、行政の積極的な参加が不可欠である。

政策 第2次総合計画では協働のまちづくりを根底に置き、市民活動は推進の基礎をなすものである。

生活 第2次協働のまちづくり計画に基づき、区長会等での地域課題解決のための支援、情報共有、人材の発掘・養成に取り組んでいる。

問 健康づくり、介護予防の観点は、

福祉 平成30年度からの「アクティブシニアが活躍する事業」は、令和2年度70団体に活用され、好評だ。介護予防教室の参加者による自主活動グループを支援している。

問 市民活動拠点の多様化が必要では、

生活 本庁舎と5地域の公民館や交流学習センター等を活用してほしい。

問 つながりひろがる地域づくり事業補助金の利用状況と運用見直しは、

生活 活用団体は令和2、3年度10件未



市民活動の交流イベント「ゆるつな」の様子

満。令和3年度は団体等へアンケートを実施しニーズ把握に努める。

市内事業者への支援

問 長引くコロナ禍の影響と支援策は、

市長 工業全体の景気動向は持ち直してきている。商業・観光業は厳しい。融資総額は3億4284万円。飲食店、納入業者、宿泊施設へ応援給付金を支給している。

問 働き口困っている人材と農業等人手不足の業種へのマッチングは、

商工 県緊急就業サポート事業の農業への就業支援を周知支援する。



公明党
小松 芳樹

洪水被害から守るため 「田んぼダム」は有効



問 水害から守る方法として、「田んぼダム」が注目されている。水田が持っている洪水緩和機能を人為的に高める方法で、新潟県では先進的に行われている。本市でも取り組むにはどうか。

農林 河川の流域関係者が共同で行う治水対策の一つと認識している。既存の水田の排水ますに、流出量を抑制する装置を整備する必要がある。本市は水田が多く有効だとは考える。反面、大雨時には多くの水を貯えることから、中山間地ではのり面の崩落が心配される。

問 多面的交付金を活用できるが、金額ではない。その資金として、以前から問題提起した、温・明盛県営圃場整備事業の残金が活用できると思う。市に預けている多額のお金を今後、どのように返金して解決していくのか。

市長 観光協会では、インスタグラム等のSNS発信をし、現在2万弱のフォロワーがある。安曇野安心旅のプロモーションなどを発信して、観光客の回復・増加につなげたい。



令和2年夏、明科萩原での内水氾濫

※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページまたは図書館に会議録があります。ご覧ください。(会議録作成には定例会から2カ月ほどかかりますのでご了承ください。)



無会派 増田 望三郎

※地域新電力で域内経済循環と脱炭素化を



問 2016年から電力小売の完全自由化で、市も新電力に切り替えた。どれだけコスト削減できたのか。

財政 新電力により約5600万円削減。

問 新電力が域外の会社である限り、市民や事業者の電気代は域外に出ていく。環境省の地域経済循環分析ツールで試算すると、本市は電気代約39億円が域外に出ている。これを域内に留めて次の再投資、生産、消費につなげる手法として地域新電力を進められないか。メリットは、①ユーザーが支払う電気料金が域内に留まる②事業雇用の創出③エネルギーの地産地消が進む④地域資源を生かした自然エネルギーで脱炭素化が進む⑤災害時対応がある。

政策 新電力は経営が順調なケースばかりではない。本市のような小さな自治体に関わるのであれば、より慎重にならざるを得ない。多額の投資をせず、どれだけ電力の地産地消につなげられるかも課題。自治体新電力で公金を投資する場合

問 市内の3月以降の感染状況を伺う。保健 感染者76人。うち濃厚接触者関係49人、県外往来者3人、施設店舗等調査6人、感染経路不明者18人。



日本共産党 安曇野市議員 白井 泰彦

市独自でPCR検査体制の整備を



問 政府の検査体制は当てにできない。市独自でPCR検査体制を整備し、市民の命と健康、暮らし、営業を守らなければならない。医療、介護、福祉施設、保育・幼児教育施設、小・中学校における定期的検査の実施。飲食等接客従事者、成人式参加者、必要な市民、観光客への検査をどうするか。

保健 私には科学者ではない。答弁は差し控える。ワクチン接種を最優先に取り組んでいる。

問 政治家は専門家の話を聞いて科学的な判断をすべきだ。日本はワクチン接種が非常に遅れ、市民はお願いされたことを懸命にやっている。オリンピックの開催は非常なリスクがあり、市民にも感染拡大の影響が来る。反対すべきではない。

市長 コメントするべきではない。感染震源地への徹底的な検査や、医療、介護、福祉施設等への定期的検査によって無症状感染者を捉える対策の不足で、感染拡大の山を繰り返しているのではないかと、国としてワクチン接種を一日も早

※随意契約：競争によることなく官公庁などの公的団体と直接に契約すること。競争を原則とする入札のなかでは例外的な方法である。

はしっかりととした設立趣旨が必要で、多数の市民が理解し、趣旨に賛同する事業でなければならぬ。

問 地域で生産した自然エネルギーを地域で消費できる仕組みをつくるなど、地域新電力は脱炭素化の環境政策でも重要なプレイヤーとなる。市はゼロカーボンをどのように進めていくのか。

生活 カーボン・ニュートラルは省エネだけでは実現できず、エネルギーを生み出すことが必要となる。令和4年度、環境基本計画の中間見直しの中で自治体の新電力についても研究する。



無会派 林 孝彦

新型コロナウイルス拡大を受けた緊急対応を



問 目標と取り組みは。

市長 計画通りワクチン接種を完了する。就労支援や商品券配布等経済策を。問 労働相談会を継続し、商工会等とも連携し、給付以外の対応もする。

政策 対応がすぐに取りれる体制を整える。テレワークやコワーキングスペースやシェアオフィスの取り組みを。問 事業者の意見を聞き、検討する。児童虐待や自殺の防止策促進を。福祉 児童虐待は関係機関と連携し、対応する。相談支援を行っていく。保健 自殺防止は訪問や相談等で個別に対応し、関係機関とも連携する。

公共施設の有効活用と統廃合は

問 目標と取り組みは。市長 再配置計画の見直しを進める。総務 所管部が判断し早くから説明する。問 堀金学校給食センター有効活用を。教長 令和7年度以降3センターにする。問 有明荘の有効活用を。商工 山岳観光拠点として存続していく。問 新博物館構想の進捗状況は。教部 多額の費用がかかる博物館整備は

問 市の第二次工業振興ビジョンを実現するための実働部隊という位置づけの「あづみ野産業振興支援センター」（以下支援センター）とは、どのような組織か。

問 市の産業支援コーディネーターだった者が、地域産業活性化支援を目的に設立した一般社団法人である。

問 支援センターは非営利型一般社団法人として活動しているが、間違いないか。

問 市では確認できていない。非営利型一般社団法人として市と業務委託の随意契約をしているのに、実態が違ふとすれば問題だ。随意契約の理由等、詳しい説明を。問 随意契約理由書に間違った記載があり、訂正しないまま業者選定委員会を通ったものである。問 随意契約何書には8人の決裁印がある。誰も気付かなかったとは考えにくい。虚偽公文書作成が疑われるが、業務委託2年間の実績はどうだったか。



無会派 小林 純子

※市の随意契約は適正に行われているか



問 成果は出ているが、詳細は企業情報のため公表できない。

問 支援センターありきの第二次工業振興ビジョンの問題、不透明な随意契約、成果が見えないまま予算は毎年2倍、3倍と増額している。一般社団法人の支援センターを、市が関与できる一般社団法人にすることも含め、見直しが必要ではないか。

問 支援センターの財団法人化の必要性も含め、見直しは当然必要だが、工業振興ビジョンを検討した市工業振興連携推進協議会等の意見を待って行うことになる。



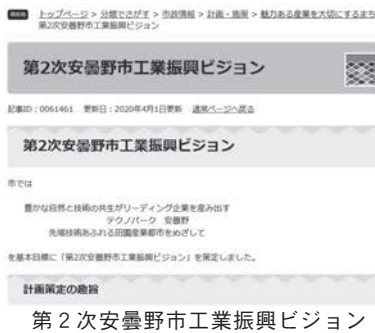
存続の市民要望がある堀金学校給食センター

OECD38カ国の新型コロナウイルス感染症のワクチン接種率順位とPCR検査などの検査率順位 (世界194の国と地域中)

ワクチン接種率が50位以内	28カ国
検査率が50位以内	25カ国
上のどちらにも	ワクチン接種率順位・検査率順位
入っていない国	
スロバキア	51・78
トルコ	54・64
コスタリカ	69・108
日本	76・141
コロンビア	79・95
韓国	80・125
メキシコ	83・165
オーストラリア	87・58
ニュージーランド	104・88

WorldometerとOur World in Dataより作成
令和3年7月7日現在の順位

市長 国としてワクチン接種を一日も早



※随意契約：競争によることなく官公庁などの公的団体と直接に契約すること。競争を原則とする入札のなかでは例外的な方法である。

※地域新電力：域内で発電した電力を活用し、域内の公共施設や民間企業、家庭に電力を供給する小売の電気事業のこと。その中で自治体が出資するものを自治体新電力という。

総務環境委員会

政策提言に向けて
空き家の視察

日程 令和3年5月14日(金)

視察先 市内

内容 市内に点在する特定空き家やリノベーションされる空き家の現地調査

考察 令和元年度末時点で、市内には1064戸の空き家があり、豊科・穂高地域で多く、それに加え、明科地域の中山間地域においては廃屋が多数点在している。また、劣化が酷く、悪影響が心配される空き家が約100戸存在する。

空き家の増加が地域の魅力を失わせてしまう懸念があるため、関係者による連携体制の充実、空き家の予防・管理の推進、利活用の促進、特定空き家等の解決に取り組む必要がある。



明科地域の特定空き家

福祉教育委員会

審査継続中の学校給食センターの視察

日程 令和3年5月12日(水)

視察先 市内

内容 学校給食センターの現状と取組や、継続となっている陳情審査に生かすため、堀金学校給食センター、南部学校給食センターを視察。給食を試食し、センター長と意見交換をした。

考察 小学校内にある堀金学校給食センターは、子どもたちが給食の現場を身近に感じ、「感謝の心」を育むことができる等の利点がある。食育はどのセンターもしっかり取り組んでいる。地産地消による食材提供等は、規模が小さい方が進めやすいと思う。



堀金学校給食センター視察

政策提言に向けて学校プールのオンライン視察

日程 令和3年5月14日(金)

視察先 茨城県下妻市・鹿嶋市

内容 福祉教育委員会の政策提言テーマ「安曇野市における学校プールの今後の方向性」を研究するため、下妻市・鹿嶋市にオンライン視察をした。



下妻市 市内に3カ所ある市民プールと併用して、小中学校11校のプールを5カ所に集約。結果、30年間で4億5600万円の経費削減。稼働率も平均28%から67%になった。

鹿嶋市 小中学校17校は、平成15年以前は全て自校の屋外プールだった。老朽化した五つの小中学校の屋外プールを集約して一つの屋内プールを整備。指定管理とし、学校プール使用以外は市民プールとして開放し、幅広い市民が利用している。



オンライン視察

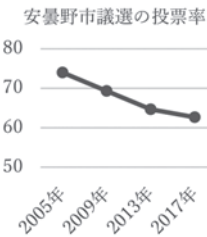
考察 2市の視察から、屋内温水プールの方が維持管理経費は高くなるが、通年で利用可能になり、幼児から高齢者までの幅広い世代が利用でき、天候に左右されずに授業が行え、水泳補助や複数人の監視があり安全性が向上し、学校の負担が減った。以上の様な点から、本市において大規模改修が必要になる時期には、プールの集約化、屋内温水市民プールの検討をする必要があるのではないか。

連載!
安曇野市議会のその5
トリセツ
(トリセツ=取扱説明書)

この秋は4年に一度の市長選と市議選だね。



そうだね!
でも、合併後の投票率は
下がり続けているね。
必ず投票に行きましょう!



市長と市議会議員の両方を選挙で選べます
そこで、選挙と二元代表制のおはなしです

国政では選挙で選ばれた議員(国会)が指名した議員が、内閣総理大臣になります。

わたしたちが直接に国の長を選ぶことはできないのです。

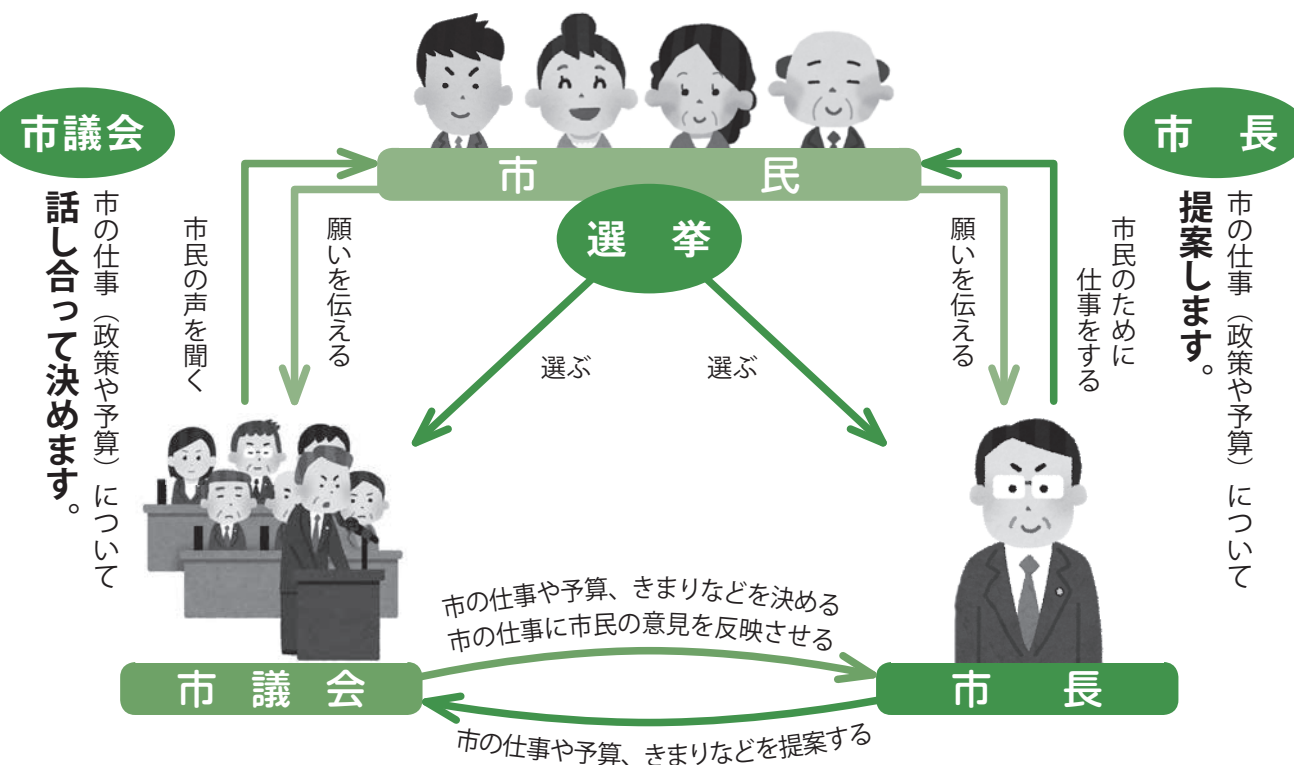
では、安曇野市ではどうでしょう?

地方自治体では、市長と市議会議員の両方を直接選挙で選びます。

市長と市議会に上下関係はなく、役割が異なるだけで立場は対等です。

このような地方自治の仕組みを「二元代表制」と言います。

二元代表制のしくみ



安曇野市長選挙&安曇野市議会議員選挙は
10月10日告示 17日投開票です

選挙に行って、あなたの声を
市政に届けましょう!

市民の

The Voice



中沢 徹平さん
(三郷中学校)

ESD SDGs に対する取り組みを

三郷中学校の

総合の授業の名前を「三郷SELFL」と呼びます。その授業の中で中学校一年生の時にSDGsについて学習しました。国連が定めた2030年までの持続可能な開発目標のことです。

安曇野市には

素晴らしい景色があります。例えば三郷地域にある拾ヶ堰沿いにあるじゃじゃひろば。春の桜のシーズンとなれば、素晴らしい桜が咲き誇ります。しかしその拾ヶ堰の水には大量のペットボトル、スーパーのレジ袋が落ちています。そのような光景のせいで、安曇野市のだんしゃひろばのきれいさは半分以下になってしまいました。それを市民・議会両方とも黙っていてもいいのでしょうか。市民活動でゴミ拾いをボランティアでやっている人もいます。ぜひ市民・議会一体となってこのような課題を解決していくべきだと思います。

先日、

各新聞社に安曇野市議会のジェンダーに関するニュースが報じられました。しかしこのようなままでいいのでしょうか。市民全員でSDGsを進めるべきだと思います。SDGsの項目にもジェンダー平等というものがあります。それは議会に限ったことではありません。私たちは市民から見えないところで、何かが起きているかもしれません。

SDGsは

持続可能な開発目標です。持続可能に人間が生きていくための目標です。人間とまではいなくても安曇野市民で持続可能な安曇野市を作っていくことが、これからの安曇野市に求められることだと思います。まず自分から一市民として活動に取り組みたいです。



議会からのお知らせ

公職選挙法に基づき、議員の寄附行為の禁止を徹底します

地域行事、祭りなどへの寄附や差し入れ、開店祝いや葬儀の花輪、病気見舞い(親族以外)、中元、歳暮、入学・卒業祝い、代理出席の場合の結婚祝い・香典など、議員が寄附行為をすることは禁止です。

『寄附行為 しない、させない、求めない』

9月議会 定例会のお知らせ (予定)

議会を聴きに行こう！議会を「あづみ野テレビ」・議会ホームページ「インターネット中継」で観よう！

傍聴をご希望の方は、市議会議場(市役所本庁3階)へお越しください。新型コロナウイルス対応のため、無料の託児サービスは現在休止中です。

日	月	火	水	木	金	土
8/15	16	17 議会運営委員会	18 全員協議会	19	20	21
22	23	24 本会議(開会)	25	26	27	28
29	30 全員協議会(決算説明)	31 全員協議会(決算説明)	9/1	2	3 本会議(一般質問)	4
5	6 本会議(一般質問)	7 本会議(一般質問)	8 本会議(議案質疑委員会付託)	9 常任委員会(総務環境)	10 常任委員会(福祉教育)	11
12	13 常任委員会(経済建設)	14	15	16 議会運営委員会・全員協議会	17 本会議(閉会)	18

請願・陳情は随時受け付けています。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。開会時間は、本会議 10:00～ 委員会 9:00～ 日程や開会時間など変更となる場合があります。

議会だより あれこれ

「議会の情報公開を進め、市民と議会と行政の関係性を変えていくことが、「開かれた議会」へとつながります。議会だよりは、そのような「議会を開く」ための大切な手段です」このなんともし堅い肩肘張った文章は、私が安曇野市議会だより創刊号の編集後記に寄せたもの。今号の編集をしながら、議会も市議会だよりもずいぶん風通しよくなったなと感慨深かったです。

委員 小林 純子

毎号「表紙の写真は？特集との結びつけは？」と、広報委員は頭をひねります。これは会議録センターで長年学び受け継がれてきた結果です。さらにモニター制度の定着で、市民の皆さんの声も直接届くようになりました。編集も通り一遍では済みませんが、ページをめくるのが楽しくなるような議会だよりを作りたいです。

委員 井出 勝正

議会広報特別委員会

- 委員 長 増田望三郎 副委員長 小林陽子
- 委員 小松洋一郎 内川集雄 小林純子 中村今朝子
- 一志信一郎 井出勝正 坂内不二男 林 孝彦